



戦車対戦ゲームの Alを作ろう!

株式会社 バンダイナムコ スタジオ BANDAI NAMCO Studios Inc.



戦車ゲームのAIを作ろう!



Unity公式チュートリアル『TANKS!』を使って、対戦ゲームを作ります。 ただし、皆さんが今回実装するのは戦車のAIです。

AI対戦を行う土壌はすでに完成しているので、頑張ってAIを実装してください!

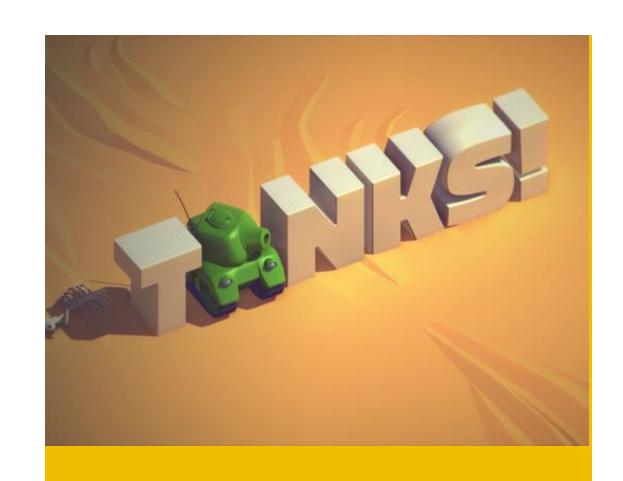
と、さっそくAI実装に入ってもらいたいところですが、AI対戦が出来るように改修した過程で発生したプロのテクニックを皆さんにご紹介します。

「プロのテクニック(笑)」が今後の皆さんの創作活動に役立てば幸いです。



Unity公式チュートリアル『TANKS!』





※今回のために一部 改修してあります

- AlGameManager
 - ゲーム全体の管理を行っている
- TankManager
 - ・戦車1台の各種コンポーネントを管理している
- TankMovement
 - 戦車の移動処理を担っている
- TankShooting
 - 砲弾の処理を担っている
- TankHealth
 - ・戦車の耐久力の管理とその表示処理を担っている



TANKS! を改良しよう



TANKS!はUnityを学習するための最適なアセットの1つではありますが、残念ながらプログラムコードはお世辞にも良いデキと呼べるものではありません。

- カプセル化がイマイチ
- 責任範囲がおかしい
 - 戦車の出現位置 (TankManager.m_SpawnPoint) は、戦車の外側で管理されるべきモノ
 - そうしないと、ステージを複数用意するなどの拡張に対応できない

逆に、互いのコンポーネントが疎結合なのはとても良い! 良い点はそのまま残して、イマイチなところをリファクタリングしよう。

リファクタリング



リファクタリングとは?

- 振る舞いを変えずに、メンテナンスしやすいコードに整理すること
 - 変数名を変えるような些細なことも、構造ごと変えるようなオオゴトも含まれる
 - 『振る舞いを変えずに』がとても重要!
 - 振る舞いを変えつつコードを整理すると、整理に失敗した時に大変なことになる!
 - プログラミングに慣れてくるとついやってしまいがちなんだけど、グっと我慢が吉

Visual Studioの代表的なリファクタリング支援機能(C#の場合)

機能	ショートカットキー	メニュー
名前の変更	変えたい名前の上で Ctrl + R, Ctrl + R	【編集】→【リファクター】→【名前の変更】
メソッドの抽出	コードを選択して Ctrl + R, Ctrl + M	【編集】→【リファクター】→【メソッドの抽出】
引数の並び替え(署名の変更)	メソッド名の上で Ctrl + R, Ctrl + O	【編集】→【リファクター】→【パラメータの順序変更】



リファクタリング:実践(1/4)



TankManager.cs を ちょっとだけリファクタリングしてみよう!

フィールド(メンバ変数)名に m_ が付いてるのはダサいので取り除こう!

- m_PlayerColor
- m_SpawnPoint
- m_PlayerNumber etc...

♀ワンポイント

編集の置換機能を使ってテキストを置き換えると、予想してないものまで置き換わったり、 置き換えが不十分になることがあるので、**必ずリファクタリング支援機能を使おう**!

例えば m_SpawnPoint は GameManager でも参照しているので、 GameManager.cs も置換しないとビルドエラーになってしまう!



おまけ:m_ はダサい?





フィールド名に m_ を付けるのはダサいと言ったな、アレはウソだ。

確かに、Microsoft が定めている規約にも「プレフィックスは付けるな」と記されています。

規約は遵守するべきですが、m_ があることでこれはフィールドなんだな・・・と一目でわかることには価値があります。

規約で決まっているから、と頭ごなしに m_ を 否定する方がダサい、と私は考えます。

リファクタリング:実践(2/4)



GameManager と TankManager の役割/責任範囲を考慮したリファクタリングをしてみよう!

- GameManager.SpawnAllTanks メソッド内の for文のブロックを、別メソッドに分離しよう!
 - 分離したメソッド名は Setup Tank にしよう
 - メソッドの抽出を使えばメソッド名を入れるだけでうまくいくぞ!

```
private void SpawnAllTanks()
{
    // For all the tanks...
    for (int i = 0; i < m_Tanks.Length; i++)
        SetupTank(i);
}</pre>
```

リファクタリング:実践(3/4)



GameManager.SetupTank メソッドの操作対象のオブジェクトが全て TankManager のインスタンスであることに違和感がある!

本質的に、この処理は戦車のための処理なのだから、SetupTank メソッドの内容は TankManager にあるべき!なので TankManager に移そう!

リファクタリング:実践(3/4)



GameManager.SetupTank メソッドの内容を TankManager に移そう!

1. TankManager に 以下のようなメソッドを追加して、

```
public void Spawn(GameObject tankPrefab, int playerNumber)
{
    m_Instance = GameObject.Instantiate<GameObject>(tankPrefab, SpawnPoint);
    m_PlayerNumber = playerNumber;
    Setup();
}
```

2. GameManager.SpawnAllTanks を以下のように修正しよう!

```
private void SpawnAllTanks()
{
    for (int i = 0; i < m_Tanks.Length; i++)
        m_Tanks[i].Spawn(m_TankPrefab, i + 1);
}</pre>
```

リファクタリング:実践(4/4)



カプセル化を進めよう!

これまでのリファクタリングの結果、TankManagerの

- Setup メソッドは、外部からアクセスされなくなった!
 ⇒ Setup メソッドを public から private に変更しよう!
- m_Instance、m_PlayerNumber フィールドは外部から変更されなくなった!⇒ ゲッターだけのアクセサ(プロパティ)に変更しよう!

HideInInspector 属性はUnityエディタ(インスペクター)上で見えなくするだけなので、カプセル化の効果はない。プロパティにすることでも、Unityエディタから見えなくすることができるので、今回のケースでは一石二鳥(隠蔽とエディタでの編集不可)。

リファクタリング:名前変更する時のUnity裏技



publicなフィールドや、SerializeField 属性が付いたフィールドは Unityエディタで値を設定/変更することができるが、そのようなフィールドの名前を VisualStudioで変更すると、Unityエディタで設定した値が消えてしまう!

しかし、名前を変更する前に FormerlySerializedAs 属性を付けておけば、 フィールド名を変更してもUnityエディタで設定した値が消えなくなる!

```
public class GameManager : MonoBehaviour
{
    [UnityEngine.Serialization.FormerlySerializedAs("m_Tanks")]
    public TankManager[] m_Tanks;
}
```

こうしておくと、 m_Tanks の名前を変更しても安心なのだ!

【INQ(リンク)



LINQ (Language Integrated Query) を使うと、コードを簡潔に書けるようになる!

これが、

```
private void SetCameraTargets()
{
    Transform[] targets = new Transform[m_Tanks.Length];
    for (int i = 0; i < targets.Length; i++)
    {
        targets[i] = m_Tanks[i].m_Instance.transform;
    }
    m_CameraControl.m_Targets = targets;
}</pre>
```

こうなる

```
private void SetCameraTargets()
{
    m_CameraControl.m_Targets =
        m_Tanks.Select(tank => tank.m_Instance.transform).ToArray();
}
```



コレクションの拡張メソッドでより便利に



この拡張メソッドを使うと、GameManager.SpawnAllTanks をこう書ける

```
for (int i = 0; i < m_Tanks.Length; i++)
    m_Tanks[i].Spawn(m_TankPrefab, i + 1);
}</pre>
```

```
{
    m_Tanks.ForEach((tank, i) => tank.Spawn(m_TankPrefab, i + 1));
}
```



TANKS! AIバトル の準備





爆音が鳴るかもしれ ないんでPCの音量 設定で調整してね • 作業環境構築

デスクトップにある以下のバッチファイルを実行! CopyUnityProject.bat

途中で戦車番号を聞かれるので自分の番号を入力!

- もしデスクトップにバッチファイルがなかったら、以下にあるのでデスクトップにコピーしてください。 $4 \times 172.28.35.250 \times 100 \times 100$
- Unity Hub を起動してプロジェクトを登録
 - プロジェクト⇒リストに追加 を選択
 - マイドキュメントの中の Tanks を指定
 - Unityバージョンを選択し、プロジェクトをアップグレードする



TANKS! AIバトル のAI実装



- マイ戦車のひな形を作成しよう!
 - Assets¥Scripts¥TankAl¥TankAl-Sample フォルダの中にある TankAl_00.cs を自分の戦車Alフォルダにコピーして、ファイル名とクラス名を自分の戦車番号に変えよう。
- マイ戦車の名前と色をオーバーライドしよう!
 - •名前と色は自由に変えられる!
 - •変更の仕方は TankAlBase クラスを見ればわかる!
 - •明るめの色がオススメ!

仮想敵はキーボード操作で移動&攻撃可能!

• W:前進、A:左旋回、D:右旋回、スペース:発射

よくありそうな質問



Q:起動したけど何も出ない!

A:慌てず騒がずシーンをロードしよう! Assets/_Complete-Game

Q:全員のステータスが見えない!

A:ゲーム画面サイズを1920×1080程度にして!

Q:戦車AIクラス以外を修正していいの?

A:修正しても、ホストPCのコードは修正されないので意味がないです。

Q:仮想敵として他の戦車AIを登場させたい!

A:サンプルAIをコピーして、クラス名の数字を適切(01~22)に変えれば可

能です。他人のAIをパクる裏技もあるけど、誰かが気付くまでは公開しませんw